

# STOP THE ATTACKS CAMPAIGN NEWS

2021.7.11



「フィリピンに人権を！フィリピンにおける超法規的殺害(EJK)を食い止めよう！」  
皆さまの優しさが、声をあげることによって弾圧され続ける被害者やその家族の希望です。

## 6月、国会議員が人権侵害被害者にヒアリング

### SACと人権外交議連とのコラボ

「人権外交」を推進する議員連盟(会長＝中川正春衆議院議員)は6月2日、東京・永田町の衆議院第一議員会館で「議員との対話(ダイアログ)ーフィリピン『3万人』殺害の衝撃と『1兆円』の投融資(ジャパン・マネー) 外交に人権を！」と題した議連勉強会を開催、Stop the Attacks Campaign (SAC) が協力した。



【写真】 フィリピンでの人権侵害の状況について、人権外交の議連が、当事者からヒアリングした。会場には16人の国会議員が参加(写真左上・左下)。議連会長の中川正春衆議院議員(写真下左)と衆院外務委員会筆頭理事の阿久津幸彦衆議院議員＝東京・永田町の衆議院第一議員会館

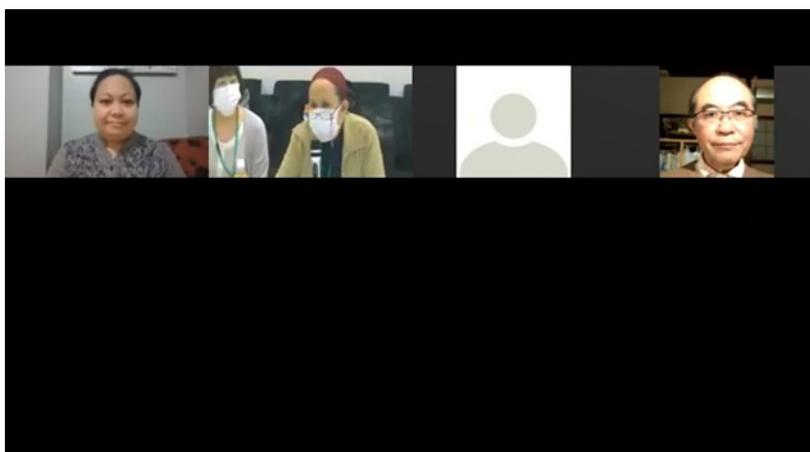


「政府に批判的な勢力を黙らせる政策だ。国際連帯、皆さんの支援がよりいっそう求められる」

オンラインでフィリピンから参加した人権擁護NGOカラパタン・ネグロス支部代表のクラリッサ・シングソンさんは、人権活動家を標的にしたEJKがネグロスだけでなくフィリピン全土で発生していることを指摘。ドゥテルテ政権のKill, Kill, Killという方針の下、殺害対象リストが作成され、シングソン氏自身も殺害予告を受けているという。

「ドラッグ・ウォーの名の下で横行する人権侵害への懸念をフィリピン政府に対して表明して」

在日フィリピン人女性の人権擁護に取り組むNGOカフィン代表のアガリン・長瀬氏は、国家警察のでっち上げ薬物捜査への協力を拒否した後に殺された義弟(ミンダナオ島カワス村村長)の体験を会場で訴えた。



議員との対話では全国砂糖労働者同盟のジョン・ミルトン・ロサンデ氏も「農村における弾圧は止まることなく続いている。仲間が殺され、逮捕されている状況を止めるためにも、日本の国会議員の皆さんの支援を訴えたい」と語った。

司会を務めた衆院外務委員会筆頭理事、阿久津幸彦衆議院議員は「ミャンマー同様に現在進行形で起こっているフィリピンの人権侵害を今日ここで共有したい」と話し、拍手で確認した。

終了後、中川会長は「今日のかいごうをきっかけに日本の外交姿勢について検証していきたい」と語った。

## フィリピン人権ニュース

### 不屈のジャーナリスト、ノノイ氏が死去

【8日＝東京】フィリピン・ジャーナリスト連合(NUJP)前代表で、ジャーナリストのホセ・ハイメ・エスピナ氏が7日、肝臓がんのため死去した。59歳だった。愛称は「ノノイ」。ジャーナリスト連合は、フィリピンのジャーナリストの全国組織で、1986年に設立された。エスピナ氏は創設者の一人だった。2020年12月までジャーナリスト連合の代表を務めた。ドゥテルテ政権によって「レッド・タッキング」(共産主義者のレッテル貼り)の対象者にされ、政府側から様々な攻撃や嫌がらせを受けていた、と現地の報道は伝えている。

### "acepcionecjr@army.mil.ph"って誰？ 疑惑の説明を要請

【7日＝東京】フィリピンのニュースメディアや人権擁護団体のウェブサイトへのサーバー攻撃に使われたIPアドレスがフィリピン科学技術省と国軍のコンピュータ機器にたどり着いた問題で、調査をしたスウェーデンの非営利調査機関クリウムは、両政府機関に対して疑惑についての説明を求めた。現地のメディアが6月30日に報じた。

報道によると、科学技術省と国軍はサイバー攻撃との関連性を即座に否定している。国軍は、表現の自由を尊重し、サイバー攻撃を調査すると述べていたが、いまだに調査結果は発表されていないという。

### ドゥテルテ大統領、プレス freedom を奪う「プレデター」に

【6日＝東京】国境なき記者団(RSF、本部・パリ)は、プレス freedom を厳しく取り締まる37人の国家リーダーを発表し、特設サイトを公開した。ドゥテルテ大統領も初めてブラックリスト入りした。国境なき記者団はこの37人をプレス freedom を奪う「プレデター(捕食者)」と呼び、警鐘を鳴らしている。

国境なき記者団は、ドゥテルテ大統領が「ジャーナリストに対して『全面戦争』を仕掛ける武器を持っている」とした上で、その武器を列挙した。

### 続くボホール小農民・活動家への抑圧 栗田英幸(愛媛大学)

6月26日、ボホール島の農民支援団体である農民開発センター(FADEC)のプログラムコーディネーターであるカミロ・タバダさんとフィリピン合同キリスト教会(UCCP)のナサニエル・バレンテ牧師がフィリピンの警察と軍によって逮捕されました。フィリピンの人権擁護組織カラパタン(KARAPATAN)や現地NGOのボホール貧農連合-フィリピン農民運動(Humabol-KMP)によれば、提示されている武器所持という証拠は捏造されたものであるとして、その逮捕の違法性を主張しています。

## ご寄付のお願い

Stop the Attacks campaign (SAC) の活動はみなさまのご支援により支えられています。

ご寄付には二つの方法があります。

### 毎月定期的な寄付

こちらから簡単にお手続き頂けます。  
(Good Morning <https://community.campfire.jp/projects/view/428272>)



### ゆうちょ口座への単発の寄付

銀行からのお振り込みの場合

店名: O九八

店番: 098

種目: 普通預金

口座番号: 3830295

口座名: NGO Stop the Attack Campaign (エヌジーオー ストップ ザ アタック キャンペーン)

ゆうちょ銀行からお振り込みの場合

記号: 10940

番号: 38302951

口座名: NGO Stop the Attack Campaign (エヌジーオー ストップ ザ アタック キャンペーン)